

部品交換要領書

玄関ドア用 プッシュプルハンドル

HHW12-053
2014 年 10 月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

プッシュプルハンドル	取付ねじ	対応部品一覧表	交換要領書
 プッシュプルハンドル：1 個	対応部品一覧表 参照	別紙 1 枚	本書 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

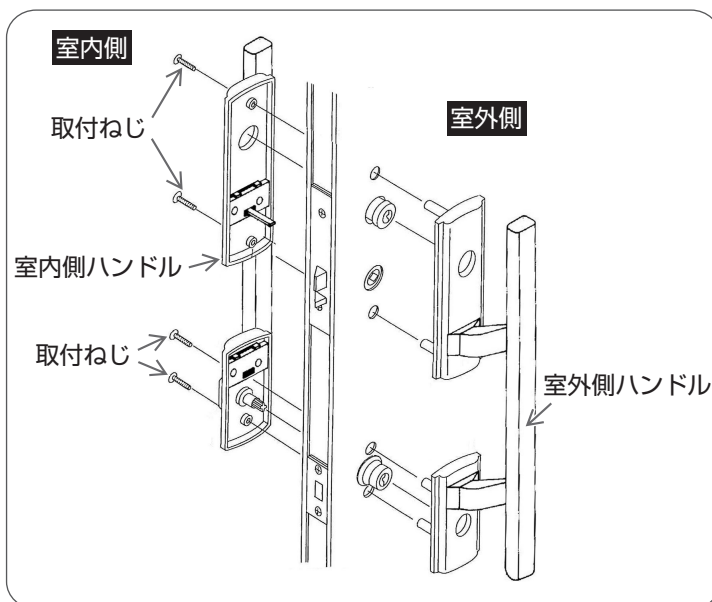
プラスドライバー
 + 1 本

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 ハンドルの取りはずし



室内側からプラスドライバーで取付ねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。
※室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

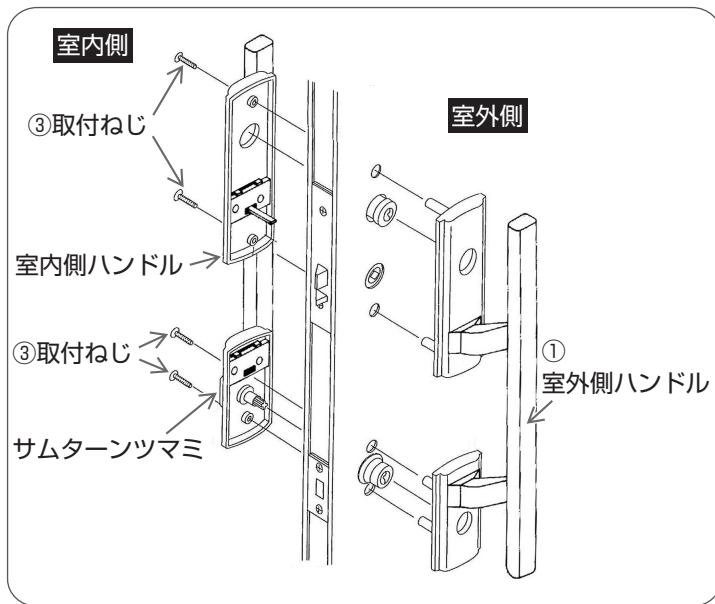
※部品の取り付け方は 2 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

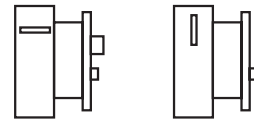
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 ハンドルの取り付け



- ① 室外側から室外側ハンドルを取付穴に差し込む。
- ② 室内側から室内側ハンドルのサムターンツマミを施錠状態に向きを合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



施錠時...ヨコ 解錠時...タテ

- ③ プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。

部品の交換後のチェック

お願い

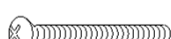
交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ④ 取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。

■同梱取付ねじ

HH品番	種類	本数	勝手	適用商品
HH-J-0108	 丸皿M5×30	4	右勝手	デュガードⅡ バータイプ
HH-J-0113	 丸皿M5×30	4	左勝手	
HH-J-0133	 丸皿M5×30	4	右勝手	デュガード ノーバ バータイプ
HH-J-0137	 丸皿M5×30	4	左勝手	
HH-J-0621	 丸皿M5×30	4	右勝手	プロント プロントZUTTO バータイプ
HH-J-0622	 丸皿M5×30	4	左勝手	
HH-J-0628	 丸皿M5×30	4	右勝手	プロントV2000、プロントZUTTO、 プロント防火、ヴェナートED型、 断熱リフォームドア バータイプ
HH-J-0629	 丸皿M5×30	4	左勝手	
HH-3K-19465H	 丸皿M5×30	4	右勝手	ヴェナートED型、断熱リフォームドア スミージングタイプ
HH-3K-19466H	 丸皿M5×30	4	左勝手	